

# 不安な時は成年後見制度を



## ● 成年後見制度って何？

成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などの理由により判断能力が不十分となった人が、財産管理や契約で不利益を受けないように、主に法律面で支援する制度です。

## ● 例えばこんな時

最近もの忘れがひどくなってきたので、  
財産管理などが不安…

認知症でひとり暮らしの母を  
悪徳商法などから守りたい…

今は元気だけど…  
将来認知症になったら  
どうしよう…

認知症で施設に入所した父の財産を  
処分して、その費用にあてたい…

母の年金を、家族が  
使い込んでいる…



成年後見制度には、**法定後見**と**任意後見**の2種類があります。

**法定後見制度**：すでに判断能力に衰えがある人がサポートしてもらう制度

**任意後見制度**：将来的な認知症などの不安に備えて、あらかじめ、誰にどんなサポートを  
してもらうか決めておく制度



一人で抱え込まず、まずは**地域包括支援センター**に  
お気軽にご相談ください。

## 相談窓口

- 尾道市地域包括支援センター (☎0848-56-1212)
- 北部地域包括支援センター (☎0848-76-2495)
- 西部地域包括支援センター (☎0848-21-1262)
- 東部地域包括支援センター (☎0848-56-0345)
- 向島地域包括支援センター (☎0848-41-9240)
- 南部地域包括支援センター (☎0845-24-1248)
- 南部地域包括支援センター-瀬戸田支所 (☎0845-27-3847)
- 高齢者本人だけでなく、その家族・近隣に住む人などからの相談も受け付けています。

# 未来の環境を守るために、 今できる選択を



環境政策課 (☎0848-38-9434)

地球温暖化によって世界の気温は上昇を続けており、特にここ数十年の気候変動は、人間の生活や自然の生態系にさまざまな影響を与えています。

今年2月、インド北部ヒマラヤ山脈で発生した氷河の崩壊による大洪水をはじめ、世界各地で地球温暖化との関連が指摘される巨大な自然災害が発生しています。尾道でも多くの被害があった平成30年7月豪雨も、地球温暖化に伴う気温の上昇と水蒸気量の増加が原因の一つと考えられています(気象庁/平成30年度異常気象分析検討会より)。また、近年の漁獲量の減少も、海水温の上昇が関係しているといわれており、温暖化の影響は決して遠い問題ではありません。



▲平成30年7月豪雨での被害の様子

## インタビュー 変わる海



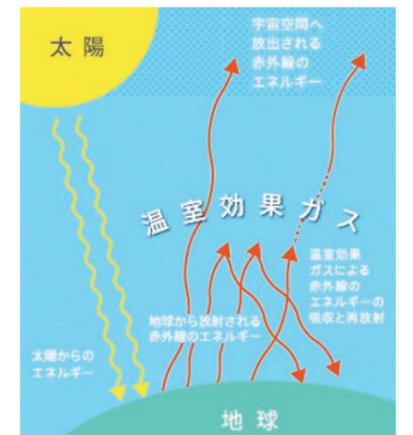
海の幸専門店 かねみつ  
金光 計則さん

私の仕事では瀬戸内海で獲れる魚介類を扱っていますが、海水温が年々上昇して、一定の魚種が獲れなくなったり、獲れる時期がずれるようになってきたりと、ここ5～6年は特に顕著にその影響が出ています。

また同じ魚種でも、水温の上昇や海の栄養素不足などが原因で従来と味が変わっているものもあり、加工品にしたときも昔とは風味が変わってきたりしています。

## 🌐 どうして温暖化が進んでいるの？

太陽からのエネルギーで地上が温められたのち、熱は宇宙空間へ逃げて行きますが、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)などの「温室効果ガス」がこの熱の放出を妨げ、地球の大気中にとどめてしまい、地上の温度が上昇しています。この「温室効果」を高める大気中のCO<sub>2</sub>濃度は増加し続けており、現状のままでは、大気中の気温は上昇するばかりです。



出典：環境省

## 🌐 これからできることは？

排出過多のCO<sub>2</sub>を抑え、地球温暖化を食い止めるために今必要とされているのが、「カーボンニュートラル」を目指す取り組みです。「カーボンニュートラル」とは、地球上の炭素の総量に変動をきたさないよう、CO<sub>2</sub>の排出と吸収の量のバランスが取れて、中立になっている状態を指します。

尾道市では、「ゼロカーボンシティ」宣言を行い、「カーボンニュートラル」を目指した取り組みを進めています。CO<sub>2</sub>の排出量が少ない製品の買い替えや、サービスの利用、ライフスタイルの選択など、温暖化対策につながる賢い選択「COOL CHOICE」を呼びかけています。

地球温暖化対策のためにできる  
日常のちょっとしたこと  
を、尾道の方言やイラスト  
で紹介しています。▶



■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。 日時・期間 場所 対象 内容 定員 料金 持ち物 電子メール 締切

くらしの窓

健康・福祉

子育て

スポーツ

芸術・文化

情報アラカルト

相談